

平成 21 年 5 月 7 日

各関係大学学部長
各関係大学院研究科長 殿
各関係機関長

慶應義塾大学
商学部長 清家 篤
(公印省略)

専任教員の募集について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当学部では下記の要領により専任教員の募集を行うことになりました。つきましては、貴学関係方面へご周知いただき、適任者の応募についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 募集分野 近代思想史 (日本と西洋) ……担当予定科目は日本と西洋の両方の近代を対象とする「近代思想史」。
- 2 職 位 慶應義塾大学商学部 准教授または専任講師 (職位は当学部の規程による)
- 3 募集人員 1 名
- 4 採用予定 平成 22 (西暦 2010) 年 4 月 1 日
- 5 待 遇 慶應義塾規程による (定年は満 65 歳)
- 6 応募資格 次の 4 点を満たしていること。
 - (1) 博士号を有するか、または任用時 (平成 22 年 4 月 1 日) までに博士号を取得する見込みがあるか、もしくは大学院を「博士課程単位取得退学」しているか、あるいはそれと同程度の学歴を有すること。
 - (2) 本塾大学教員として、研究および学部教育に充分貢献し得ることを裏付ける優れた研究業績を有すること。
 - (3) 個別の専攻分野は問わないが、西洋近代思想が日本近代思想に対して与えた影響関係について講義できる複合的視野を備えていること。
 - (4) 将来的には現代思想に関する講義も担当できること。
- 7 応募締切 平成 21 年 7 月 27 日 (月) 必着
- 8 提出書類
 - (1) Web エントリー
始めに Web エントリーを行い、エントリーフォーム (「採用願書」) をプリントアウトしたものと、その他の提出書類一式を揃えて、書類提出期限内に指定の方法で書類を送ってください。必ず、Web エントリーと応募書類の郵送の両方を行ってください。

<Web エントリーの手順>

右記 URL (<http://www.fbc.keio.ac.jp/recruit/index.html>) から Web エントリーページにアクセスし、必要事項を入力してください。

注1) 必ず、プリンターの設置された環境で行ってください。登録完了後の「採用願書」画面を白黒印刷し、応募書類送付時に同封してください。

注2) 登録完了後、内容に誤りがあった場合には、再度エントリーを行うのではなく、印刷した「採用願書」の該当箇所を赤字で修正し提出してください。

注3) Web エントリーができない場合には、手書き記入用「採用願書」を送付致しますので、事前に商学部長秘書係へ書面にて「採用願書」をご請求ください。

- (2) 履歴書 … 1 部
- (3) 研究業績リスト … 4 部
- (4) 教育業績リスト (ただし、教育業績がある場合のみで、これまでに短大や大学で担当した授業科目名とテーマ、及びその他の社会科学分野の教育上の業績を列举したもの) … 4 部
- (5) 主論文 (複数の業績を体系的に合冊編集したものでもよいが、その場合は表紙に統一タイトルを付けること。) … 4 部
- (6) 主論文の日本語による要約 (A4 判 1 枚で冒頭に次の 4 項目を明記: 氏名、所属、主論文のタイトル、キーワード。) … 4 部
(日本語で 1200 字前後)
- (7) 採用時の授業シラバスの概略 (サブタイトル、教科書、参考書、学生への履修上の注意点を含み、日本語で 1200 字前後) … 4 部
- (8) 「私の思想史方法論」と題する小論 … 4 部
(日本語で 1200 字前後)
- (9) その他業績 (主論文以外で応募者が審査に資するとみなす業績があれば任意に提出) … 4 部

※提出書類は一切返却しませんのでご了承ください (業績はコピーでも可)。

9 書類提出先 〒108-8345
東京都港区三田 2-15-45
慶應義塾大学商学部 商学部長秘書係

* 封筒の表に「近代思想史 (日本と西洋) 専任教員応募書類」と朱書きのうえ、必ず書留郵便または宅配便でお送りください。

10 選考方法 11 月中旬までに下記の要領で実施します。
(1) 書類選考
(2) 第一次面接
(3) 第二次面接

11 選考の結果は追って本人宛に文書で通知します。

12 その他 応募資格等不明な点に関するお問い合わせは書面 (商学部長秘書係宛に郵送) に限らせていただきます。 以上